

2011年度 第3回 阪神地区協議会運営委員会議事要録

日 時：2012年1月24日（火）14時35分～17時20分

場 所：桃山学院大学附属図書館

出席者：研究会幹事校 大阪女学院大学 河合 明美
研究会副幹事校 プール学院大学 御手洗 佐与子
相互利用運営幹事校 関西国際大学 藪本 麻紀子
監事校 関西外国語大学 片山 淳
次期理事校 流通科学大学 平林 達也
第2回定期総会議長校 神戸女子大学 原田 玲子
理事校 桃山学院大学 川尻 勝治
桃山学院大学 山本 理絵
(以上、7校8名)

・理事校・桃山学院大学の司会により議事に入る。

議事 1. 2011年度第2回阪神地区協議会定期総会の運営について

理事校より、定期総会の運営について、以下の通り説明がありました。

日時：2月20日（月）13時より受付

場所：桃山学院大学附属図書館 図書館ホール

概要：

講演 13時30分～14時30分

古賀崇准教授（京都大学附属図書館研究開発室）

休憩 14時30分～14時45分

総会 14時45分～16時30分

議事 2. 2011年度第2回阪神地区協議会定期総会議長の選出について

ローテーション表により、本日出席の神戸女子大学の原田玲子氏であることを確認した。

議事 3. 2016年度阪神地区協議会研究会幹事校について

2015年度（副幹事校）、2016年度（幹事校）について、羽衣国際大学が承諾されたので総会で承認を受けた後、西地区部会長校へ推薦することとした。

議事 4. 「役員校輪番制確定基礎資料」調査について

調査年にあたるので、2月20日の総会で依頼し、（欠席校については後日）理事校が以下の日程で調査することとした。

①FAXにて3月1日（木）～31日（土）までに受け付ける。

②次年度第1回運営委員会で説明する。

③第1回総会で報告する。

議事 5. 阪神地区相互利用協定「逐次刊行物分担保存実施要項」について

資料に基づき相互利用運営幹事校より説明があった。

改訂案は次のとおり。

①運営組織（第3条）第2項「委員会は、運営委員校及び運営委員校が推薦する4大学で構成する。」→「阪神地区協議会運営委員会」と下線部を変更する。

②変更・中止（第7条）に追加する。

「3 分担保存誌の購読中止については、保存を前提に認める。但し他に購読中の分担保存タイトルが無くなる場合は、新たな分担保存誌の申請が必要になる。」

「4 新聞等で劣化の激しい資料は廃棄を認める。」

③分担保存誌選定基準の

1. 「6 新聞については、新聞選定基準による」を削除する。
2. 5 として「分担保存誌の選定基準として、国会図書館に所蔵のない資料、または阪神地区の所蔵数の少ない資料とする。」を追加する。
3. 5 を 6 に変更する。
4. 6 を 7 に変更する。
5. 7 (3) 受贈誌 (受贈受入中止後に購読可能なものは認める) → 下線部を追加する。
6. 加盟館分担保存誌数基準表について
 - ・対象を所蔵誌数から購読誌数にし、数字を変更した。
 - ・分担誌数を変更した。

④付則に「この要項は平成 24 年 4 月 1 日から施行する。」を追加する。

ただし、分担保存委員会でも再検討し、総会で協議することとした。

議事 6. 阪神地区協議会年会費について

事業計画を展開する経費が豊富であるので、会費の減額を検討したいと考えている。

ただし、阪神地区協議会細則にある年額会費変更を検討しているのではなく、会費金額調整について検討する方向である。詳細については未検討である。総会に諮り意見を聞き、意見を参考に来年度の第 1 回総会にて細則改訂案等を審議することとした。

議事 7. 大学図書館近畿イニシアティブの委員について

同じ大学が担当し続けるのはよくないので、委員の選出についてルール作りが必要となった。これについて議論をした結果、大枠として以下のような考え方を総会に提示して意見を聞くこととした。

*「入学定員による役員校輪番制基礎資料」による、入学定員数 500 人以上（会長候補、部会長候補、理事校候補）が運営委員（2 館）、能力開発専門委員会委員（2 館）を担当する。499 人以下（幹事校候補）が広報・Web 専門委員会委員を担当する。これを軸として来年度ルールを作成する。

議事 8. 私立短期大学図書館協議会加盟館の阪神地区研修会への参加について

今年度の研究会(2月10日プール学院大学)および学習支援プロジェクト(2月27日武庫川女子大学)について、短期大学図書館協議会近畿地区協議会会長館である関西外国語大学から、今年度のテーマは短期大学図書館にとっても身近なテーマであるので本運営委員会です承されるなら、担当大学にも話して、短大図協・近畿地区協議会に加盟している阪神地区の短期大学(14館)に案内を出して参加できるようにすればどうかという提案があった。

参加費の問題、慣例化するのかなど、種々議論した結果、今回は特例として無料で承認する方向で進めることとした。ただし、定員に余裕があればという条件付である。

議事 9. 東日本大震災の被災大学図書館への協力支援について

昨年 5 月 20 日の総会において承認された標記の件について、年度の終わりにあたり対応をどうするかについて協議した結果、来年度もこの姿勢で臨むこととする旨、総会に提案して了承を得ることとした。

議事 10. その他

1)2012 年度阪神地区協議会行事予定(案)について

来年度の行事予定(案)について、資料に基づいてポイントとなる予定を確認した。

- ・ 6 月 15 日(金) 西地区部会総会 金沢工業大学
- ・ 8 月 30 日(木)～31 日(金) 私立大学図書館協会第 73 回総会・研究大会 慶應義塾大学
- ・ 9 月 14 日(金) 西地区部会研究会 鹿児島国際大学

2)2012 年度新規加盟希望大学について

理事校より四条畷学園大学から加盟申込希望があった旨の報告があった。

3)西地区部会の予備費の使用計画について

前回の運営委員会の検討通り、USB メモリー購入の方向で進めることを確認した。

4)2012 年度西地区部会研究会(9 月 14 日)・研究発表者の推薦について

現在、該当者なし。心当たりがあれば、他大学の方でも結構ですので、理事校まで。

5)平成 23 年度の会計監査について

3 月 20 日 (火) 過ぎで日程調整を行う。会場は関西外国語大学図書館学術情報センター。

6)協会ホームページのリニューアルについて

ホームページリニューアルについて、ホームページ委員に一任することを確認した。

以上で、議事を終了し閉会した。

配布資料

1. 定期総会議長校ローテーション表
2. 2011 年度以降の阪神地区協議会役員校輪番一覧
3. 「役員校輪番制確定基礎資料」調査に関する回答用紙
4. 阪神地区相互利用協定「逐次刊行物分担保存実施要項」
5. 私立大学図書館協会西地区部会各地区協議会年会費
6. 2011 年度阪神地区協議会予算
7. 私立大学図書館協会西地区部会阪神地区協議会会則
8. 私立大学図書館協会西地区部会阪神地区協議会細則
9. 私立大学図書館協会西地区部会阪神地区協議会細則 (案)
10. 「大学図書館近畿イニシアティブ」(近畿イニシア)組織構成図
(平成 23 年 6 月 1 日～平成 25 年 5 月 31 日)
11. 大学図書館近畿イニシアティブ運営要綱
12. 大学図書館近畿イニシアティブ選出関係資料
13. 東日本大震災の被災大学図書館への協力支援について
14. 2012 年度阪神地区協議会行事予定 (案)